

第 342 回理事会 議事録

- 1 日時 令和 8 年 6 月 2 日 (火) 14 : 00～15 : 50
- 2 場所 ハートピア京都
- 3 出席者 理事 : 17 名のうち出席者 15 名
監事 : 3 名のうち出席者 2 名
- 4 議長 小畑英明会長
- 5 内容
 - ・議案送付時に各議案に対する特別の利害関係を照会したが申し出は無し。
 - ・事務局より理事 15 名の出席により理事会が有効に成立している旨を報告。
 - ・小畑会長の開会あいさつ。
 - ・互選により議長に小畑会長を選出。
 - ・議長から議事録の署名は定款の規定により会長と監事であることを確認。
 - ・途中退席予定の理事があり議案審議を先行することを確認。

(1) 議題

第 1 号議案 令和 7 年度事業報告 (案) に関する件

第 2 号議案 令和 7 年度一般会計及び生活福祉資金会計 [4 件] 決算 (案) に関する件

- ・事務局から資料に基づき説明した後、木村監事より監査報告。
- ・出席理事より次のとおり意見。

都道府県社協として取り組むべき事務事業と京都府社協の独自性のある事業とが報告の中ではわかりづらい。

京都では第三者評価等支援機構が多数の関係機関・団体の参画のもとに組織され、事務局を京都府社協が担っており、昨年度に 20 周年を迎えた点は京都の特徴。

物価高騰の中で黒字決算ができたことは事務局の努力。

寄付を財源とした取り組みの成果を役員とも共有して欲しい。

経営基盤強化について報告内でもう少し言及して欲しい。

- ・小畑会長より、意見を受けて令和 8 年度事業に取り組んでいく旨の回答。

第 1 号議案、第 2 号議案についてそれぞれお諮りし、全員が承認。

第3号議案 令和8年度事業計画の一部変更（案）に関する件

第4号議案 令和8年度一般会計第一次補正予算（案）に関する件

- ・事務局から資料に基づき説明。
- ・出席理事より、事業計画を変更して取り組む新しい事業の予算計上について質問。
- ・事務局より、新しい事業として予定している内容は、職員が持つノウハウや社会福祉法人経営者協議会、社会福祉施設協議会などと連携し、既存のセミナーや研修の機会を活用することにより取り組むものであり、そのための予算計上は行っておらず、外部専門家が必要なコンサルティング業務については予算がないため、計上を見送っている旨を回答。
- ・出席理事より、プロポーザルの審査委員は公表されているかとの質問。
- ・事務局より、学識経験者1名、施設関係者2名、中小企業団体関係者1名と回答。
- ・出席理事より、実施成果と実施体制は他より評価が高いと想像できるため、次回応募にあたっては、提案内容と実現性を洗い直す必要があるのではないかとの意見。
- ・小畑会長より、しっかり総括をして次のチャンスに備えたい旨の回答。

議長より、本件の議決には定款の規定により理事総数の2/3の同意が必要であること、出席者15名で議決要件を満たすことを確認。

第3号議案、第4号議案についてそれぞれお諮りし、全員が承認。

第5号議案 経理規程の一部改正（案）に関する件

- ・事務局から資料に基づき説明。

質問等はなく、全員の同意により承認。

第6号議案 個人情報取扱規程の一部改正（案）に関する件

- ・事務局から資料に基づき説明。

質問等はなく、全員の同意により承認。

第7号議案 令和8年定時評議員会（第216回評議員会）の開催（案）に関する件

- ・事務局から資料に基づき説明。

質問等はなく、全員の同意により承認。

(2) 報告

職務執行状況報告

- ・常務理事から資料に基づき説明

退任役員からのあいさつ

閉会あいさつ

閉会